

[第651回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和4年10月20日(木) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 大阪放送 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎
鎌田 雅子 徳永 潔
たつみ 都志 (書面参加)
上林 寛和 (書面参加)

放送事業者側出席者の氏名

吉田 禎宏 赤松 加枝子

4. 議題

1) 番組審議 『Hit & Hit!』

2) その他

5. 議 事 の 概 要

議題1) 『Hit & Hit!』について、番組の企画意図と内容を説明し、番組を聴取した後意見を聞いた。

『Hit & Hit!』は、あったかトークとちょっとなつかしい曲（1970年代を中心とした曲）でお送りする生活情報番組。リスナーからのメッセージ紹介、リクエスト曲を採用しながらの午後ワイドです。各曜日共通のコーナーは、16時台の、思い出と共に曲をお送りする「私だけのメモリーズ」だけで、14時台、15時台には、各パーソナリティーの個性を生かした「日替わりコーナー」や「ゲストコーナー」を配置しています。今回審議していただくのは、2022年9月30日（金）14:00～16:30放送、昨年10月に出演メンバーになった 笑福亭松喬、小川恵理子のものです。

<各委員のご意見>

◆松喬さんと小川さんの掛け合いもいい感じで、なかなか楽しい番組だった。漢字や語句の間違いに対しても、きちんと是正して、しかもそれを「笑い」にするという「大人の対応」に円熟した「芸」を感じた。

◆オープニングの「かたばみ」は「肩衣（かたぎぬ）」ではないかと直感し、インターネットで検索した。「弔辞」を「そうじ」と言う言い間違いもあった。生放送なので、ディレクターなどの制作スタッフがついていると考えるが、放送内容に誤りはないか、常に神経を集中させ、誤りや問題があれば迅速に訂正しお詫びする体制を取っておくことが望まれる。

◆「恵理子 note」のエピソードの中から小川さんの人柄がイメージ出来て良かったかなと思う。気楽に聴く事ができる、金曜日の午後にふさわしい番組。

◆いちリスナーとして、最後まで楽しく聴かせて頂いた。松喬さんの話

が面白く、引き出しも沢山あってさすが噺家だと思った。負けず劣らず小川さんの引き出しが多く、お葬式のエピソードが秀逸で驚いた。2人のバランスが取れている。

◆ 少し内輪ネタで話している感じもあるが、歯切れがよく、メリハリが効いていて面白い。2人の間が良いので、騒がしい感じもあるが楽しく聞ける。テンプターズやチェッカーズといった、当時かなり流行していた曲が久しぶりに聴けて懐かしかった。もこだわりが各所にあって、良い番組だった。

◆松喬さんの話すトーンが落語とラジオで違いがあり、面白かった松喬さん、小川さんがそれぞれツッコミ気質でキャラが被り、テンポが速い事が少し気になったが、今の時代はそれでもいいのかもしれない。「肩衣」「弔辞」など、言い間違いは誰にでもあるので、後でうまくフォローする事が大事。松喬さんは誤魔化して笑ったりすることのない、正直で真面目な方だと感じた。好感を持てた番組。

以上